【研究クラスター申請に際しての留意事項】

1） 研究課題：成果を意識した課題名が好ましい（例：「～の開発」など）
2） クラスター長：クラスター長は１課題１名とし、複数課題のクラスター長になれない。（共同研究者として複数の研究課題に参画することは可能）
3） クラスター研究者：分野を超えた複数の研究者で構成されること。
4） 研究概要： ６００字以内
5） 研究期間：原則として３年間とする
6） 実施計画：年度ごとに分けて記入する。選定クラスターに希望する場合は、１年目を詳しく、２～３年目は簡潔に記入してよい。
必要に応じて、図表等を挿入すること。
7） 研究終了後の成果：目指すところを、具体的に記入すること。
8） 学外機関との連携：連携する学外機関がない場合でも登録は可能。
9） 研究業績：最近５年以内のものを１人２編まで。
１０）研究予算計画書：審査後、採択されたクラスターへ提出を依頼する。
１１）支援額：選定クラスターは初年度のみ１件あたり２００万円以内、重点クラスターは１件あたり年間５００万円以内を予定している。
支援研究費については、学外機関への配分は行わない。
１２）支援を希望しないクラスター（登録のみを希望するクラスター）は、備考欄にその旨を記載する。

【全般的留意事項】（別紙フロー図参照）
1） 採択された選定クラスター及び重点クラスターについて、クラスター長は平成２９年度末に進捗状況報告書を提出する。
2） 進捗状況報告書の内容によって、１年度で支援終了になる場合と、次年度の重点クラスターに選定される場合がある。
3） １年目に選定クラスターに採択されなかった場合でも、登録された研究内容の進捗状況報告書を提出した場合には、内容によって次年度の選定クラスターに採択される場合がある。
4） 重点クラスターについては、毎年度の進捗状況報告書に基づき、ヒアリングを行う。その内容によって研究支援を継続させる場合と、支援を中止する場合がある。
5） 重点クラスター長は、研究期間終了後に研究成果報告書を提出する。
個々の研究の予算額は年度ごとに決定する。